

カランコエの育て方

カランコエは、乾燥や暑さ、病害虫に強いベンケイソウ科の多肉植物で、熱帯圏全域に120種以上が分布しています。

年間管理

	1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育	開花		新芽伸長・葉の展開					花芽分化		開花		
置き場所	室内					戸外					室内	
日当たり	←できるだけ明るく→		←無遮光→			←30%遮光→		←できるだけ明るく→				
水やり	用土が乾いて3日後			用土が乾いたら		2～3日に1回			用土が乾いたら			
肥料	←液肥を月に2～3回→											
作業	剪定・挿し芽						植え替え					

剪定

適期 5～6月

方法 株を全体の高さの2分の1から3分の2程度に切り込みます。剪定後は、日当たりがよく風通しのよい戸外に置きます。

植え替え

2～3年に1回の割合で行います。

適期 6月または9月

用土 排水性良く配合したものを使います。

〈配合例〉赤玉土2、ピートモスまたは腐葉土2、日向土1

元肥として、緩効性の化成肥料5g/用土1ℓ

方法 鉢底にはゴロ土を置き、根鉢はくずさず一回り大きな鉢へ植え替えます。

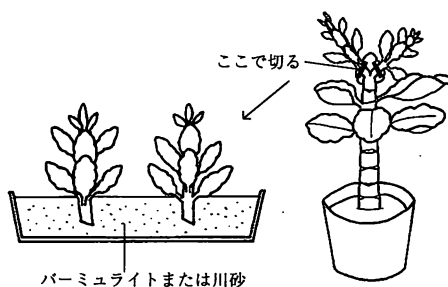
用土が古ければ、根鉢を3分の1程度くずして植え替えます。

繁殖(挿し芽)

適期 5～6月(剪定と同時に行えます)

用土 パーミキュライトや川砂など

方法 よく湿らせた挿し床に浅く挿し、半日陰の場所に置きます。このとき、過湿にならないように風通しをよくします。発根後は植え替えと同じ用土で鉢上げします。



パーミキュライトまたは川砂

挿し芽のしかた

花芽分化

短日植物のため、夜より昼間が短い短日条件下で花芽をつけます。そのため、夜に照明を受けると開花しないことがあるので注意が必要です。